

【2015 年度 RFLJ プロジェクト未来 助成研究者の横顔 4 内富庸介先生】

第 4 弾は「患者・家族のケアに関する研究」（Ⅱ分野）よりご紹介致します。

- ◆国立がん研究センター 支持療法開発センター 内富 庸介先生
- ◆研究テーマ「抗がん剤治療中止時期の患者への質問促進パンフレットの開発」
- ◆助成金額 70 万円

1. 研究者になろうとしたきっかけ：

医師としてサポートを行ってきて患者さんに喜んでもらえる経験を数多くしました。それを研究を通してより多くの国内外の患者さんにも届けたいと思ったから。

2. 助成研究の内容紹介（素人にも解るようにお願い致します）：

抗がん剤を止める時期は医師にも患者にも非常に難しく、その判断をサポートしたいと思って、患者さんが質問しやすくするパンフレットを作成することにしました。

3. 2 の将来に繋がる結果予想：

患者さんがパンフレットにより抗がん剤を止める時期を納得し、ストレスを減らすサポートになる。

4. 全国の RFLJ 関係者に一言：

皆さんの活動が希望の明かりです。継続してください。